

2004年11月号

特集テーマ「交通調査とデータ解析技術の歴史と展望」仮称 予定

機関誌「交通工学」テーマ原稿募集

交通工学研究会の機関誌「交通工学」の編集にあたっては、道路交通を取り巻く社会変化に応じてテーマを選び、テーマに沿って特集を行っております。

2004年11月号は、特集テーマに「交通調査とデータ解析技術の歴史と展望」仮称を予定しております。

近年、進展著しい移動体通信システムやRFIDタグを用いた詳細な位置特定技術と情報配信技術やデータベース技術と組み合わせた、TDMやプライシングなどの動的交通諸施策の新展開が見られます。

本企画では、プローブデータ(移動体通信システムや画像データなどを用いて収集された人の移動-活動に関する位置データ)の収集・解析技術に関するいくつかの先行研究事例を紹介した上で、精度のよい需要予測モデルの開発と効率的な政策アウトカムのモニタリングに関して、その必要性和実務への適用可能性を幅広い観点から議論いたします。

都市空間上における移動-活動データの長期モニタリングによって得られるデータを念頭に、従来の理論の枠にとらわれない多様なデータ活用法について、実用可能なレベルにある新たな調査手法と解析手法について実務上の課題まで幅広く紹介する予定です。テーマに関連した原稿を募集いたします。

1. 特集テーマ: 「交通交差とデータ解析技術の歴史と展望」仮称
2. 募集する投稿原稿の区分: [紹介]、[報告]  
紹介と報告を1から2本程度採用予定  
[海外情報] 出来上がり2~4頁  
[車道から歩道から] 出来上がり2頁  
[各地の話題] 出来上がり2頁  
テーマに合致し、掲載にふさわしいと判断される原稿を各1本採用予定
3. 概要版原稿の締切: 平成16年8月1日  
A4判にて400字程度にまとめて提出  
締切後、編集委員会において概要を審査の上、最大3週間以内に採否を決定いたします。  
投稿要項については「交通工学」原稿募集要項及び投稿の手引きに準じる
4. 本投稿原稿の締切: 平成16年9月15日  
編集委員会において概要を審査の上1週間以内に採否を決定  
投稿要項については「交通工学」原稿募集要項及び投稿の手引きに準じる  
\* 投稿の手引きおよび原稿受付票については  
JSTE ホームページ <http://www.jste.or.jp/Journal/index.html> 参照
5. 掲載号: 2004年11月号(39巻6号)
6. 提出および問い合わせ先: 交通工学研究会 編集委員会  
〒100-0013 東京都千代田区霞ヶ関3-3-1  
Tel 03-3501-7761 Fax 03-3501-7762  
メールの場合は アドレスの宛先を [henshu@jste.or.jp](mailto:henshu@jste.or.jp)